事例No.	1534
公表年度	R3
団体の属性	中核市
団体名	大阪府豊中市

事例区分	DX

タグ	・組織改革 ・ICT ・（行政改革）業務の効率化

事例種類	自治体DX推進

事例内容・タイトル

とよなかデジタル・ガバメント宣言

出典

自治体DX推進手順書参考事例集

事例：とよなかデジタル・ガバメント宣言【大阪府豊中市】

Point

- 市長自ら、「とよなかデジタル・ガバメント宣言」を発出し、意識啓発を図る
- デジタル技術を用い、社会課題の解決、価値の創造、仕事のあり方等の変革を目指す

概要

○　市長自ら「とよなかデジタル・ガバメント宣言」を発出し、庁内外へ向けてDXに対する意気込みを強く表明。宣言を踏まえ、その実現に向けた「とよなかデジタル・ガバメント戦略」を策定。デジタル技術を活用し、【暮らし・サービス】【学び・教育】【仕事・働き方】のあり方を変革していく方針を示した。

○　宣言の発出や戦略の策定に止まることなく、地域情報化アドバイザー派遣制度を利用し、業務改革を行うことができる人材を育成するための「DXセミナー」を開催。また、ITベンダーと包括連携協定を締結し、各課が抱えるICTに課活課題を相談する「ICTよろず相談会」をビデオ会議にて多数開催し、各課のICT活用を推進。

「とよなかデジタル・ガバメント戦略」

暮らし・サービスを変える！
「いつでも・どこでも・スピーディ」
- オンラインサービスの拡充 電子決済（キャッシュレス）の推進
- まちづくりでのデジタルの活用
- マイナンバーカード取得の一層の促進
- 市民の情報リテラシーの向上

学び・教育を変える！
「新たな学びの実現」
- デジタル学習環境の整備
- 新しい授業手法の確立
- 児童生徒、家庭とのつながりの強化
- 校務の効率化

仕事・働き方を変える！
「職員のスマートな働き方」
- 職員のワークスタイルの改革
- ネットワークの統合・最適化
- システムのクラウド移行
- 取組みの推進基盤の構築

デジタル化において意識していること

櫂より始めよ ・実感できる場づくり ・既成事実化	・ペーパーレス化、RPA ・WEB会議 ・フリーアドレス
“旬”の見極め ・スピード感 ・アジャイル型	・情報化計画（計画期間中に廃止）→D・G戦略（R2.9） ・デジタル戦略課の設置（R2.10）
外部リソース ・“あるもの”を活用 ・人材育成	・デジタルアイデアボード（職員が提案しあう制度） ・民間サービスを活用、標準クラウドへの移行準備 ・包括連携協定（NEC、NTT西）、外部アドバイザー（IT関連企業）、企業等への職員派遣
利用者起点 ・利用者サービス →コスト・事務効率の最適化	・オンライン化（R4までに100%）、ハンコレスの推進 ・LINEの活用
行革スタイル ・トップマネジメント	・D・G宣言（R2.8）、幹部会議等での指示 ・予算配分（R3年度予算では10億円の特別枠） ・人事配置（メッセージ性）

【参考情報】 人口：40.8万人、 関連URL：https://www.city.toyonaka.osaka.jp/kurashi/denshi/denshi_jichitai/digitalgovernment.html

類似の取組を行っている団体：茨城県常総市・長野県須坂市（デジタルファースト宣言）、埼玉県戸田市（「デジタル市役所を目指す」宣言）